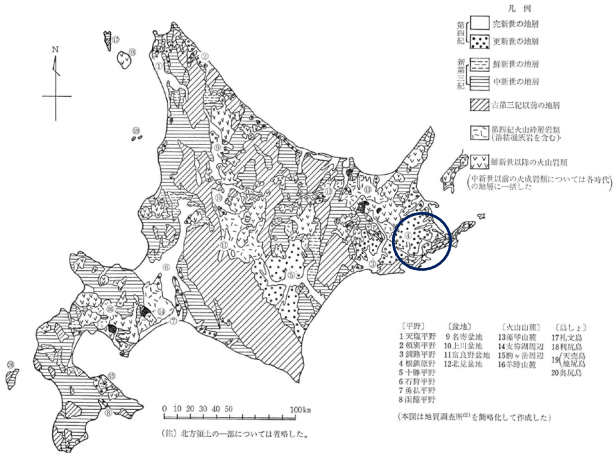
4.根釧原野



地形・地質

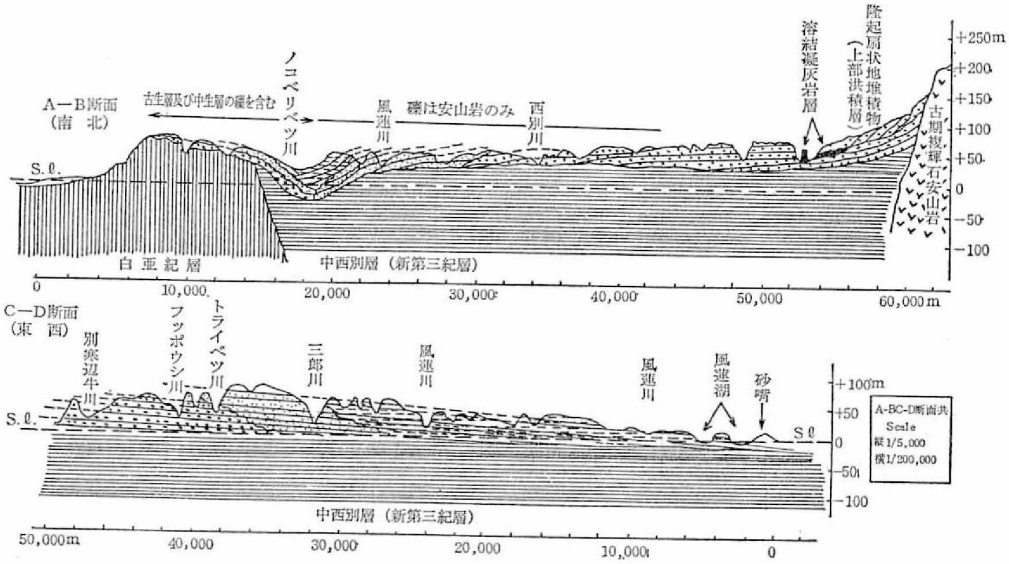
根釧原野は，釧路市の東方，根室，釧路両支庁にまたがる標高 200m 以下の広大な台地です。地形は，沖積低地，隆起海岸平野，火山山麓台地，海成段丘に分けられます。

根釧原野の地層層序表

時代			北部地域 層序	北部地域 岩質	北部地域 火成火山活動	南部地域 層序	南部地域 岩質	南部地域 火成火山活動
第四紀	完新世		河川堆積物	砂礫，泥炭 ◎	摩周カルデラ 摩周火山	河川堆積物	◎	摩周カルデラ 摩周火山
			摩周火山灰層	火山灰（Ma-a～Ma-j）		摩周火山灰層	火山灰（Ma-a～Ma-j）	
			摩周ローム層	ローム		摩周ローム層	ローム	
	更新世	後期	河岸段丘堆積物Ⅱ 新期扇状地堆積物	砂，礫 ◎		河岸段丘堆積物Ⅱ	砂，礫 ◎	
			軽石ローム層	軽石・スコリア・ローム		軽石ローム層	軽石・スコリア・ローム	
			計根別・泉川砂礫層 古期扇状地堆積物	砂，礫 ◎		茶志骨層 河岸段丘堆積物Ⅰ	砂，礫 ◎	
			軽石流堆積物	軽石流 ◎	旧阿寒火山			
			武佐溶結凝灰岩	溶結凝灰岩	武佐火山			
		前期	西春別層	砂，礫 凝灰質泥，砂，礫		西春別層	砂，礫 ◎ 凝灰質泥，砂，礫	
新第三紀	鮮新世		中西別層	泥岩，砂岩 頁岩				
	中新世		忠類層	硬質頁岩，頁岩 砂岩，緑色凝灰岩	石英粗面岩 安山岩 玄武岩			
古第三紀						古第三紀層	灰色粗粒砂岩	
白亜紀						白亜紀層	粗粒砂岩 暗灰色頁岩	粗粒玄武岩

◎印は帯水層

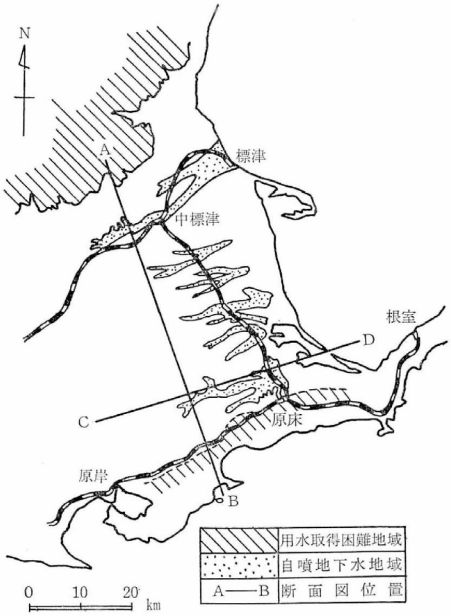
西春別層（下部洪積層）
- ローム質凝灰岩～粘土層
- 砂質 〃 ～砂層
- 砂礫層 〃 ～砂礫層



根釧原野の地質断面図（断面位置は次頁の図）

地下水

新第三紀以前の地層は不透水性基盤を形成し，その上位の更新世や完新世の地層が主な帯水層となっています。浅井戸は古くから既開拓地を中心に掘削され広く利用されてきましたが，季節により枯渇するものが多いです。



根釧原野の水文地質図

出典　日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

https://jagh.jp/activities/groundwater_database/（日本地下水学会）